

新時代「強く生きて」

都内の病院では1日、新たな命の誕生が相次いだ。

墨田区東向島の中林病院では午前11時12分、同区の会社員大谷俊介さん(33)、朋美さん(32)夫妻の第2子となる長男が誕生した。

朋美さんは4月30日午後から入院。立ち会い出産に向け、俊介さんも病院に泊まり込んだ。出産は破水から約10時間後。「朗らかに人生を榮えさせてほしい」と願いを込め、2人で「榮太郎」と名付けた。

「令和がどんな時代になるかわからないが、強く生きてほしい」。

墨田、江戸川などで誕生



「朗ちゃんを優しく見つめた。江戸川区松島の「まつしま病

院」では午後1時1分、同区の会社員、七枝彩乃さん(37)が長男を出産。夫の榮治さん(40)と長女の茉由ちゃん(2)は、新たな家族の誕生を喜んだ。「家族に昭和、平成、令和生まれがそろうなんて不思議。息

子には伸び伸びと優しく、たくましく育ててほしい」と彩乃さん。榮治さんは「令和初日に生まれるなんて縁起がいいし、記念になる。新たな時代は子供たちが暮らしやすい社会になってほしい」と祈った。



●令和元年初日に生まれた大谷榮太郎ちゃん。後ろは母親の朋美さん(1日、墨田区で) 飯島啓太撮影 ●長男の誕生を喜ぶ七枝榮治さん、彩乃さん夫妻(1日、江戸川区で)

令和元年5月1日誕生の赤ちゃんのご家族が掲載されました